

歩行者通行量の増加に資する事例

【福島県須賀川市 人口：73,683人（令和4年度） 計画期間：平成31年4月～令和6年3月】

成果

【休日歩行者通行量】

基準値 1,960人（H30） → **2,992人（R2）**

事業概要

【①市民交流センター整備事業】

来街者の増加につながり、中心市街地を活性化することを目的に、被災した総合福祉センターに代わる施設として、市民交流機能、生涯学習機能を整備し、賑わい拠点、防災拠点の複合施設として整備した。



▲完成した市民交流センター

【活用した支援措置】

復興交付金（市街地再開発事業）

社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）

【②まちなか出店推進事業】

WEBによる情報発信

空店舗と出店者とのマッチング

出店しやすい環境と魅力ある店舗の創出のため、まちづくり会社と協力し、中心市街地内に出店相談窓口を設置し、WEBによる空店舗や出店支援策等の情報発信、それら物件と出店を目指す者とのマッチング、出店意欲向上のためのセミナーを行った。



▲事業によりオープンした新規店舗

【活用した支援措置】

地方創生推進交付金

取組のポイント

- ・賑わい・防災拠点の整備を行うことで、来街者の増加と滞留を目指した。
- ・官民連携による空き店舗の解消は、出店しやすい環境づくりを行い、店舗の増加による歩行者の通行量の増を目指した。
- ・ハード事業とソフト事業を同時に行うことで、全体的な歩行者通行量の増加に寄与した。

【須賀川市概要】

